

令和7年1月28日

## 学校運営協議会活動状況報告（1月）

本校における学校運営協議会の活動状況について、次のとおり報告します。

1 開催日 令和7年1月24日（金）

2 場 所 義務教育学校阿仁学園

### 3 活動状況

- (1) 1～9年生全学級の授業参観を行った。
- (2) 校長が学校教育目標とその実現のための具体的方策（グランドデザイン）をもとに、一年間の児童生徒の様子について紹介し、学校関係者評価を行った。
- (3) 大阿仁地区での学校行事等の実施について、前回に引き続き、その可能性について話し合いをした。
- (4) 各委員から質問やご意見、要望等を伺った。

#### 愛「ふるさとに誇りをもち」

- ・温故知新。昔から継続している活動を大事にしながら、新しい活動にも取り組んでいる。長く続けるよさは地域を想う心の育成にもつながっている。郷土愛とは、地元に戻ってくることだけではない。外で地域のよさを発信できることでもあると思う。
- ・ふるさとは「心のよりどころ」であり、「思い出す場所」だ。阿仁学園で学んだことが心の支えとなり、根っこになる。
- ・生徒に負けず、先生方の行動力も素晴らしかった。

#### 知「自ら学び」

- ・内陸線PR動画が大変よかった。阿仁ガチャの取組も楽しみだ。
- ・各学年の授業において、地域のことや生活の中にあるものなど、あらゆるものを教材として取り入れている。また、お互いに教え合いながら学んでいる様子が伝わってきた。
- ・プレゼンテーションソフトやポスター制作ソフトを自在に使いこなしていて素晴らしい。
- ・一般的な話だが、SNSの使い方を心配している。学校での指導の充実を期待している。
- ・ICT活用は児童生徒の学習の一部になっていると感じる。また、先生方の負担軽減にもつながっていると感じる。
- ・乗り入れ授業は阿仁学園のよさである。継続してほしい。

#### 徳「共に高め合い」

- ・校内に1～9年生の児童生徒がいて大変だと思うが、学年の関わりを意識していることが伝わってくる。「縦のつながり」を大事にしている。
- ・5、6年生に選挙権を与えるなど、「普通ではできないこと」に取り組んでいるのが阿仁学園だと思う。下級生は語り合う会などに参加し、先輩の姿を見て学ぶこと

もできる。また、上級生は、小さい子との触れ合いを通して思いやりの心を育てることもできる。

- ・統合して新校舎での生活が始まり、環境の変化に対応するには大変なこともあったと思うが、変化をよい材料として教育活動を進めてこられた。大変だが今後も乗り越えてほしい。
- ・前期課程児童と後期課程生徒と一緒に登下校している姿が嬉しい。交通安全対策としても効果がある。

体「たくましく生きる」

- ・少人数でも切磋琢磨しながら体力づくりに取り組んでいる。
- ・歩数計プロジェクトは、子どもが興味をもって取り組めるよいアイデアだ。友達同士、家族などと一緒に楽しめることが大事だ。
- ・阿仁は冬の安全が課題だ。豪雪地帯であり、坂道も多い。どこが危ないのか共有して、安全点検を行ってほしい。また、必要に応じて、市への要望も行ってほしい。
- ・スクールガードが少しずつ減ってきている。

#### 4 成果と課題

- (1) 学校経営（グランドデザイン）をよく理解していただき、学校の取組について大変よく評価していただいた。今年度の成果を、来年度の取組につなげていきたい。
- (2) 来年度は以下の点について改善を図っていきたい。
  - ・地域の人材リストを再点検し、人材活用に生かす。
  - ・児童生徒や保護者も、学習内容の定着が実感できる授業づくりを進める。
  - ・幼保小の連携を強化し、縦のつながりを広げる。
  - ・メディアコントロールを保護者と共に計画的に進める。
  - ・スクールガードのリストを整理し、参加を呼びかける。